

愛知発の新しい学び方

「ラーケーションの日」

ラーニング バケーション
Learning (学び) + Vacation (休暇)



愛知県では、未来につながる家庭での主体的な学び・体験的な学びを応援するために、「ラーケーションの日」を設けています。

子供の学び(ラーニング)と、保護者の休暇(バケーション)を組み合わせた、平日だからこそできる学校外での学習活動を、ぜひ子供と一緒に計画してみませんか。

令和7年4月
愛知県教育委員会
幸田町教育委員会
幸田町立南部中学校

ラーケーションの日とは

愛知県全体の「休み方改革」プロジェクトの中で生まれた「ラーケーションの日」は、

子供が保護者等とともに、平日に、校外(家庭や地域)で、体験や探究の学び・活動を、自ら考え、企画し、実行することができる日 です。

校外での自主学習活動であるため、学校に登校しなくても欠席とはならず、「出席停止・忌引等」と同じ扱いとなります。保護者等の休暇に合わせ、年に3日まで取ることができます。

ラーケーションの日 活動例

「学びのキーワード」や、下記の活動例を参考に、「何について学ぶか」を事前に子供と話し合うことから「ラーケーションの日」は始まります。学校外でしかできない学びを、子供と一緒に計画しましょう。

■ 学びのキーワード ■

自然・科学・環境・実験・観察・産業・スポーツ・文化・芸術・歴史・地理・伝統芸能・国際理解・福祉・SDGs・見学・創作・鑑賞・キャリア…

再発見！ 地域の史跡を巡ろう

平日は史跡をじっくり見学したり、ガイドさんから詳しく話を聞いたりできます。

地元や近隣にも意外と史跡はあるものです。



見つけた！ 公園の植物を調べよう

庭や公園で見つけた植物について親子で一緒に調べてみましょう。

学びのきっかけは身近なところにもたくさんあるはずです。



収穫の喜び 家族と収穫体験をしよう



私たちが口にしている野菜は、どのように育っているのでしょうか。

収穫体験など、ふだんできないことを家族で体験してみましょう。

親子で芸術家 お互いのよさを比べ合おう



素敵な風景は自宅から近いところにもあふれています。

家族みんなで絵をかき、お互いのよさを比べてみましょう。

五感を使って 自然と仲良くなろう

景色を味わう、鳥の声を聴く、空気をを感じる…みんなで、自然に親しんではどうでしょう。

自然から学ぶことはたくさんあります。



気分はシェフ 授業で学んだことを生かそう

家庭科の授業等で学んだことを生かし、料理に挑戦しましょう。

家族だけのオリジナルレシピが完成するかもしれません。



ラーケーションの日 届け出の流れ

1 計画を立てる

子供と一緒に、「ラーケーションの日」の計画を立てる。

計画すること

- ① 活動する日 ② 活動する場所 ③ 学ぶこと

<留意すること>

- 年に3日まで取ることができます。
- 保護者等と一緒に活動する必要があります。
- 受けられない授業の内容は、家庭で自習をします。
- 身近な場所にも「学びの種」はありますので、必ずしも遠くに出かける必要はありません。

※ 県の Web ページ「ラーケーションの日」ポータルサイトには、計画づくりに活用できる「ラーケーションカード」や、様々な学びを体験できるスポットや活動事例などを紹介していますので、参考にしてください。



「ラーケーションの日」
ポータルサイト



「ラーケーションの日」
活動事例集

2 届け出る

<留意すること>

- 事前の届け出が必要です。届け出用紙を本校ホームページからプリントアウトしていただくか、担任に申し出てください。
- 幸田町では、給食を欠食希望する場合、以下の期限までに学校へ申請してください。
- 5月に取得する場合は、給食の欠食はできません。

取得月	欠食申請締め切り日	取得月	欠食申請締め切り日
5月	—	11月	9月 9日（火）
6月	4月 16日（水）	12月	10月 10日（金）
7月	5月 9日（金）	1月	11月 7日（金）
9月	7月 10日（木）	2月	12月 5日（金）
10月	8月 8日（金）	3月	1月 9日（金）

※給食の欠食申請の締め切り日は、食材発注時期を考慮して上記のとおりとさせていただきます。

ただし、取得申請自体は、取得日の前日までを可とします。（この場合、欠食はできません。）

※欠食申請をした場合、その後欠食を取り消すことはできません。取得予定日に、何らかの事情で取得を取り消し、登校することとなったときは、弁当を持参させてください。欠食申請をしなかった場合、何らかの事情で登校することになったとしても、弁当の必要はありません。

南部中学校でラーケーションを取ることができない日

4月1日～5月6日（年度はじめ） 5月15日～16日（中間テスト） 5月28日～30日（2年職場体験） 6月2日～4日（3年修学旅行）
6月13日～17日（期末テスト） 9月2日（2年岡崎学力検査） 9月18日～20日（校内体育大会） 9月25日～26日（中間テスト）
9月30日（3年岡崎学力検査） 10月10日～11日（南中祭） 11月14日～18日（期末テスト） 12月2日（3年岡崎学力検査）
1月9日（1・2年岡崎学力検査） 2月6日（予餞会） 2月16日～17日（学年末テスト） 3月2日～6日（卒業式等） 3月24日（修了式）

3 ラーケーション

子供と一緒に、校外で体験や探究の学び・活動を行う。

4 振り返る

学んだことについて子供と話し合ったり、次回の計画を考えたりする。



Q1 愛知県は、どうして「ラーケーションの日」を作ったのですか。

A1 愛知県「休み方改革」プロジェクトでは、県全体のワーク・ライフ・バランスの充実と生産性向上による地域の活性化を目指しており、その一環として「ラーケーションの日」が生まれました。総務省の調べでは、土曜日に働いている方が約45%、日曜日に働いている方が約30%おられ、休みの日に子供と一緒に過ごすことが難しいご家庭が少なくありません。そうしたご家庭でも、平日に、子供と一緒に学び、活動することができるよう、「ラーケーションの日」を作りました。

Q2 「ラーケーションの日」を連続して取ることはできますか。また、残った日数は、次の年に繰り越すことはできますか。

A2 「ラーケーションの日」を連続して取ることはできますが、残った日数を次年度に繰り越すことはできません。

Q3 「ラーケーションの日」に、どこかへ旅行に出かけてもよいのですか。

A3 ラーケーションは、子供の学び(ラーニング)＋保護者の休暇(バケーション)ですので、学びの要素が必要です。学びの要素があれば、旅行に出かけることもできますが、大切な授業の代わりの活動ですので、家庭でよく話し合って計画を立ててください。なお、どこかへ出かけなくても、ラーケーションは可能です。

Q4 どのような活動であればラーケーションになるのですか。

A4 ラーケーションは、①保護者と一緒に、②体験や探究の学び・活動です。そのため、①②を満たす活動がラーケーションということになります。「ラーケーションの日 活動例」や、「学びのキーワード」などを参考にして、子供と話し合い、「何を学ぶか」をはっきりさせる必要があります。身近な場所にも、学びの種はたくさんあるはずです。

Q5 昨年度と比べて変わった点がありますか。

A5 給食費のご負担の有無にかかわる欠食申請の締め切り日に変更となりました(前ページ「2 届け出る」の表参照)。これは、事前に食材の発注を完了させる必要があるためです。なお、「ラーケーションの日」の届け出そのものについては、前日まで可能です。

<お問い合わせ先>

■ 制度全般に関すること	愛知県教育委員会	義務教育課	052-954-6799
■ 届け出等に関すること	幸田町教育委員会	学校教育課	0564-63-1111
	幸田町立南部中学校		0564-62-6811